



## 2022年12月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月14日

上場会社名 株式会社 フジマック  
 コード番号 5965 URL <https://www.fujimak.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 熊谷 光治  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 宮田 貴司  
 定時株主総会開催予定日 2023年3月30日 配当支払開始予定日 2023年3月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年3月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-4235-2200

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年12月期の連結業績(2022年1月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期	32,380	10.2	1,124	45.6	1,576	30.6	992	52.8
2021年12月期	29,387		772		1,206		649	

(注) 包括利益 2022年12月期 1,307百万円 (56.7%) 2021年12月期 834百万円 ( % )

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年12月期	75.73		5.1	4.5	3.5
2021年12月期	49.56		3.5	3.7	2.6

(参考) 持分法投資損益 2022年12月期 百万円 2021年12月期 百万円

(注) 2020年12月期は、決算期変更により9か月間となっております。これに伴い、2021年12月期の対前期増減率については記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年12月期	35,729	20,113	56.3	1,534.64
2021年12月期	34,435	19,068	55.4	1,454.88

(参考) 自己資本 2022年12月期 20,113百万円 2021年12月期 19,068百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年12月期	290	446	450	8,241
2021年12月期	2,598	1,927	445	8,802

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年12月期		0.00		20.00	20.00	262	40.4	1.4
2022年12月期		0.00		22.00	22.00	288	29.0	1.5
2023年12月期(予想)		0.00		22.00	22.00		31.0	

### 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	7.7	510	0.9	530	39.1	360	39.5	27.47
通期	34,000	5.0	1,300	15.6	1,340	15.0	930	6.3	70.96

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年12月期	14,272,000 株	2021年12月期	14,272,000 株
期末自己株式数	2022年12月期	1,165,764 株	2021年12月期	1,165,764 株
期中平均株式数	2022年12月期	13,106,236 株	2021年12月期	13,106,243 株

(参考)個別業績の概要

1. 2022年12月期の個別業績(2022年1月1日～2022年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期	29,801	10.6	844	50.7	1,403	43.8	868	46.2
2021年12月期	26,951		560		975		594	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期	66.29	
2021年12月期	45.35	

(注)2020年12月期は、決算期変更により9か月間となっております。これに伴い、2021年12月期の対前期増減率については記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年12月期	28,433	15,832	55.7	1,208.05
2021年12月期	27,464	15,077	54.9	1,150.37

(参考) 自己資本 2022年12月期 15,832百万円 2021年12月期 15,077百万円

2. 2023年12月期の個別業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,750	8.6	415	1.4	605	31.5	405	33.0	30.90
通期	31,500	5.7	880	4.2	1,250	10.9	840	3.3	64.09

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の浸透や行動制限の緩和により、感染症との共生が進み国内の人流が増加し、社会経済活動の正常化への歩みが着実に進んでおります。

しかしながら一方では、ロシア、ウクライナ問題、エネルギー価格の高騰、世界規模の物価高、半導体不足などの影響を受け、経済を支える個人消費が冷え込んできており、景気回復に向け、予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは社員の健康と安全を確保しつつ、企業理念である「フードビジネスのトータルサポート」と「お客様満足の創造」を実現すべく、お客様のコロナ禍での新しいニーズ、ご要望に、迅速且つ的確にお応えすべく、生産、物流、設計、施工、営業、サービスの一貫体制を一層強化するとともに、利益率の改善、経費の削減に努め、収益体質を強化してまいりました。

また、2022年12月より米国ロサンゼルス現地法人で営業を開始し海外販路の拡大を図っております。

こうしたことから、当社グループの当連結会計年度の売上高は323億8千万円（前連結会計年度比10.2%増）と増収となりました。利益面につきましては、為替差益2億3千4百万円の計上などにより、経常利益は15億7千6百万円（前連結会計年度比30.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は9億9千2百万円（前連結会計年度比52.8%増）と増益となりました。

なお、当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり単一のセグメントであります。

### (2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

#### a. 資産の状況

資産合計は、357億2千9百万円と前連結会計年度末比12億9千3百万円の増加となりました。

#### b. 負債の状況

負債合計は、156億1千6百万円と前連結会計年度末比2億4千8百万円の増加となりました。

#### c. 純資産の状況

純資産合計は、201億1千3百万円と前連結会計年度末比10億4千5百万円の増加となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースのキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当期純利益計上額の15億1千1百万円に、減価償却費の計上による資金の増加、棚卸資産の増加による資金の減少などの要因が加わり2億9千万円の獲得、投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得などにより4億4千6百万円の使用、また財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金の返済などにより4億5千万円の使用となり、この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は82億4千1百万円（前連結会計年度末比6.4%減）となりました。

(4) 今後の見通し

今後につきましては、わが国経済は緩やかな景気回復が続くことが予想されるものの、世界経済は不透明感が増しており、見通しとしては、予断を許さない状況が続くものと思われまます。特にロシアのウクライナ侵略、エネルギー価格の高騰、世界規模の物価高、半導体不足などの様々な不確定要素が懸念されます。

この様な状況下、次期の業績見通しといたしましては、売上高340億円、経常利益13億4千万円、親会社株主に帰属する当期純利益9億3千万円を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、我が国における適用動向を注視しつつ、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当連結会計年度 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,337,015	8,469,249
受取手形及び売掛金	5,280,280	5,863,695
商品及び製品	2,373,598	3,390,108
仕掛品	131,764	175,233
原材料及び貯蔵品	1,132,185	1,324,345
その他	575,747	583,816
貸倒引当金	△13,191	△10,671
流動資産合計	18,817,401	19,795,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,763,253	6,787,166
減価償却累計額	△3,037,135	△3,134,299
建物及び構築物(純額)	3,726,117	3,652,867
機械装置及び運搬具	4,531,963	4,560,948
減価償却累計額	△3,820,732	△3,878,684
機械装置及び運搬具(純額)	711,230	682,263
土地	4,467,974	4,643,624
その他	2,246,975	2,289,032
減価償却累計額	△1,849,546	△1,953,935
その他(純額)	397,429	335,097
有形固定資産合計	9,302,752	9,313,852
無形固定資産	576,242	506,851
投資その他の資産		
投資有価証券	2,002,825	2,253,887
繰延税金資産	77,401	111,816
投資不動産	2,430,217	2,579,453
減価償却累計額	△209,239	△276,897
投資不動産(純額)	2,220,978	2,302,556
会員権	182,807	179,207
その他	1,325,290	1,350,537
貸倒引当金	△69,993	△84,960
投資その他の資産合計	5,739,309	6,113,043
固定資産合計	15,618,304	15,933,747
資産合計	34,435,705	35,729,524

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当連結会計年度 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,730,625	7,413,054
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	658,396	756,103
未払法人税等	454,448	331,728
賞与引当金	445,898	491,428
役員賞与引当金	47,160	49,920
製品保証引当金	53,600	52,100
受注損失引当金	10,000	-
その他	1,970,936	1,715,767
流動負債合計	10,401,064	10,840,101
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	2,171,320	1,890,217
繰延税金負債	374,470	467,896
再評価に係る繰延税金負債	803,485	803,485
退職給付に係る負債	212,466	210,258
その他	404,857	404,267
固定負債合計	4,966,600	4,776,126
負債合計	15,367,665	15,616,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,471,150	1,471,150
資本剰余金	1,148,365	1,148,365
利益剰余金	14,274,508	15,004,978
自己株式	△441,992	△441,992
株主資本合計	16,452,031	17,182,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	657,260	807,919
土地再評価差額金	1,713,914	1,713,914
為替換算調整勘定	244,833	408,960
その他の包括利益累計額合計	2,616,008	2,930,795
純資産合計	19,068,039	20,113,296
負債純資産合計	34,435,705	35,729,524

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
売上高	29,387,199	32,380,193
売上原価	19,241,569	21,477,798
売上総利益	10,145,630	10,902,394
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	658,832	724,339
広告宣伝費	92,209	134,579
役員報酬	230,102	229,590
給料及び手当	4,187,303	4,352,935
減価償却費	409,124	372,361
貸倒引当金繰入額	7,268	2,225
賞与引当金繰入額	379,619	413,601
役員賞与引当金繰入額	45,404	49,850
退職給付費用	244,640	259,983
法定福利費	766,389	798,389
賃借料	331,453	348,999
研究開発費	184,403	160,029
その他	1,836,120	1,930,739
販売費及び一般管理費合計	9,372,872	9,777,624
営業利益	772,758	1,124,769
営業外収益		
受取利息	2,805	15,632
受取配当金	22,922	86,284
受取手数料	42,276	35,474
受取賃貸料	42,694	39,089
貸倒引当金戻入額	27,505	-
雇用調整助成金	152,553	55,436
為替差益	142,707	234,142
その他	35,644	31,902
営業外収益合計	469,108	497,962
営業外費用		
支払利息	28,292	25,952
貸倒引当金繰入額	-	14,241
その他	6,583	5,986
営業外費用合計	34,876	46,179
経常利益	1,206,989	1,576,552



(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	44,435	-
固定資産売却益	1,891	1,696
投資有価証券売却益	4,000	-
特別利益合計	50,327	1,696
特別損失		
減損損失	88,226	-
固定資産除却損	77,294	21,563
固定資産売却損	781	511
投資有価証券評価損	7,300	22,875
関係会社出資金評価損	-	21,909
特別損失合計	173,603	66,860
税金等調整前当期純利益	1,083,714	1,511,388
法人税、住民税及び事業税	465,911	523,671
法人税等調整額	△31,772	△4,877
法人税等合計	434,138	518,793
当期純利益	649,575	992,594
親会社株主に帰属する当期純利益	649,575	992,594

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
当期純利益	649,575	992,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26,419	150,659
為替換算調整勘定	158,299	164,127
その他の包括利益合計	184,719	314,787
包括利益	834,294	1,307,381
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	834,294	1,307,381
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,471,150	1,148,365	13,887,888	△441,951	16,065,452
当期変動額					
剰余金の配当			△262,125		△262,125
親会社株主に帰属する当期純利益			649,575		649,575
自己株式の取得				△41	△41
土地再評価差額金の取崩			△829		△829
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	386,620	△41	386,579
当期末残高	1,471,150	1,148,365	14,274,508	△441,992	16,452,031

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	630,840	1,713,085	86,533	2,430,459	18,495,912
当期変動額					
剰余金の配当					△262,125
親会社株主に帰属する当期純利益					649,575
自己株式の取得					△41
土地再評価差額金の取崩					△829
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	26,419	829	158,299	185,548	185,548
当期変動額合計	26,419	829	158,299	185,548	572,127
当期末残高	657,260	1,713,914	244,833	2,616,008	19,068,039

当連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,471,150	1,148,365	14,274,508	△441,992	16,452,031
当期変動額					
剰余金の配当			△262,124		△262,124
親会社株主に帰属する当期純利益			992,594		992,594
自己株式の取得					-
土地再評価差額金の取崩					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	730,470	-	730,470
当期末残高	1,471,150	1,148,365	15,004,978	△441,992	17,182,501

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	657,260	1,713,914	244,833	2,616,008	19,068,039
当期変動額					
剰余金の配当					△262,124
親会社株主に帰属する当期純利益					992,594
自己株式の取得					-
土地再評価差額金の取崩					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	150,659	-	164,127	314,787	314,787
当期変動額合計	150,659	-	164,127	314,787	1,045,257
当期末残高	807,919	1,713,914	408,960	2,930,795	20,113,296

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,083,714	1,511,388
減価償却費	759,995	700,391
減損損失	88,226	-
のれん償却額	3,883	15,535
賞与引当金の増減額(△は減少)	133,442	45,051
受取利息及び受取配当金	△25,727	△101,916
支払利息	28,292	25,952
固定資産除売却損益(△は益)	76,184	20,378
投資有価証券売却損益(△は益)	△4,000	-
投資有価証券評価損益(△は益)	7,300	22,875
売上債権の増減額(△は増加)	△349,183	△687,819
棚卸資産の増減額(△は増加)	55,539	△1,208,902
仕入債務の増減額(△は減少)	720,042	590,788
雇用調整助成金	△152,553	△55,436
その他	△104,228	△54,947
小計	2,320,927	823,339
利息及び配当金の受取額	20,182	92,771
利息の支払額	△28,209	△25,765
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	111,186	△658,321
雇用調整助成金の受取額	174,097	58,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,598,184	290,477
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△823,374	△582,484
定期預金の払戻による収入	730,418	938,779
有形固定資産の取得による支出	△352,547	△601,446
無形固定資産の取得による支出	△59,114	△49,598
投資不動産の取得による支出	△388,361	△2,600
投資不動産の除却による支出	-	△90,885
投資有価証券の取得による支出	△6,471	△6,371
投資有価証券の売却による収入	6,500	-
非連結子会社に対する貸付けの回収による収入	2,410	-
貸付金の回収による収入	910	928
関係会社株式の取得による支出	△52,130	△67,315
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,084,566	-
その他	99,045	14,819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,927,283	△446,175
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△70,000	-
長期借入れによる収入	602,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△715,729	△683,396
自己株式の取得による支出	△41	-
配当金の支払額	△262,125	△262,124
その他	-	△5,023
財務活動によるキャッシュ・フロー	△445,896	△450,544

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	33,489	45,215
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	258,494	△561,026
現金及び現金同等物の期首残高	8,537,600	8,802,190
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	6,096	-
現金及び現金同等物の期末残高	8,802,190	8,241,164

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品及び製品の国内販売において、出荷時から当該商品及び製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当連結会計年度の期首残高に与える影響はありません。

また、収益認識会計基準等の適用による当連結会計年度の損益に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

前連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
1株当たり純資産額	1,454円88銭	1,534円64銭
1株当たり当期純利益	49円56銭	75円73銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	当連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	649,575	992,594
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	649,575	992,594
普通株式の期中平均株式数(株)	13,106,243	13,106,236

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。